

「神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム 2023」のご案内

2023年2月1日

日本口腔顔面痛学会理事長：松香芳三

セミナー企画運営委員会担当理事：大久保昌和

神経障害性疼痛関連歯科学会合同シンポジウム担当委員長：福田謙一

同副担当委員長：坂本英治

今年も、6学会合同シンポジウムを開催致します。今年はCOVIT-19感染予防を考慮して、WEB開催となります。

3月12日当日は、ZOOMによる口演の配信とライブでのディスカッションを行います。（それ以降の14日間は何度でもオンデマンドで口演が視聴可能です。）どうぞこの機会に奮ってご参加ください。

（なお、本WEBシンポジウムは、口腔顔面痛学会 IASP 教育システム開発プロジェクトチームの技術サポートを受けて運営いたします。）

主催：日本口腔顔面痛学会

共催：口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科心身医学会、
日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会（五十音順）

【シンポジウム会期】

2023年3月12日（日）10:00～17:00

ZOOMによる講演配信とディスカッションのライブ配信となります。

（この日のZOOM上での出席確認で単位認定となります。）

【オンデマンド視聴可能期間】

2023年3月14日（火）17:00 ～ 3月28日（火）21:00までの2週間

（受講者はこの期間、何度でも口演の視聴が可能です。この期間のオンデマンド視聴のみでは単位認定となりませんのでご注意ください。）

【テーマ】

「歯科における神経損傷後の評価と神経障害性疼痛への対応」

【受講料】 会員 7,000円（日本口腔顔面痛学会、口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科心身医学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会）

非会員 10,000円

日本口腔顔面痛学会準会員 5,000円

学部学生 無料（事前に、証明書などの提出を要す）

【申し込み方法】 2022年3月7日(火)17:00までに日本口腔顔面痛学会事務局(担当:白倉)まで、メールでご連絡下さい。

jsop_seminar@onebridge.co.jp

メールの受け取り後、ご案内メールを送ります。5日経過後もご案内メールが届かない時は再度メールを頂くか、日本口腔顔面痛学会事務局(TEL:03-5620-1953)までご連絡下さい。納付された受講料は、原則としてお返し致しませんのでご了承ください。

【プログラム】

Part1(10:00-12:30) 座長:福田謙一

- ・三叉神経損傷によって生じる侵害情報伝達系の可塑的变化(篠田雅路)
- ・三叉神経障害の手術療法は有効か? 一適応と予後を検証する一(柴原孝彦)

質疑応答

- ・データで見る医原性下歯槽神経・舌神経損傷の実態(西山明宏)
- ・舌神経損傷および疼痛の中樞性感作の予防(照光 真)

質疑応答・討論

コメンテーター:今村佳樹

Part2(13:30-17:00) 座長:坂本英治

- ・三叉神経障害の薬物療法と神経障害性疼痛薬物療法への新しいアプローチ(李 昌一)
- ・三叉神経障害に対する星状神経節ブロック及び星状神経節近傍への光線療法の効果～生理的变化から～(下坂典立)
- ・歯科処置後の神経障害に対する心理的ケア(豊福 明)

質疑応答

- ・神経損傷患者に対する認知行動療法(土井 充)
- ・三叉神経損傷で医事紛争にならないようにするために(佐久間泰司)

質疑応答・総合討論

- ・事後アンケート

(プログラムは当日までに若干変更になる可能性があります)

【認定単位】

本セミナーは、日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象となっています(病理薬理分野2単位、口腔外科分野2単位、ペインクリニック分野2単位:合計6単位)。単位認定は、3月12日のシンポジウム当日にZOOMにて出席確認が取れ、終了後のアンケートに回答し

ていただいた方に対して付与されます。プログラムの一部を視聴されずにアンケートにお答えいただけない場合には単位認定ができません。日本歯科医師会の生涯研修単位も認定される予定です。)